

札幌学院大学のコンピュータ環境が目指しているもの

それは“北の知の頂点”です。



2014年 夏、

札幌学院大学のコンピュータ環境は、革新を迎えます。



社会の最前線へ

札幌学院大学

<http://www.sgu.ac.jp>

TEL : 011-386-8111

入試フリーダイヤル : 0120-816-555

札幌学院大学 電子計算機センター

最高峰のコンピュータ環境を、全ての学生へ。

iMac 400台。 大学教育を進化させるもの。

社会の最前線に立ち活躍することのできる学生をはぐくむために、2014年夏、札幌学院大学では、Apple社製コンピュータのiMacを400台以上導入します。

iMacを大規模に導入する大学は、北海道では札幌学院大学が初となります。

時代の最先端を行く最高水準のコンピュータ環境の下、先進的な大学教育を展開していきます。



iPad mini。 創造性を研ぎ澄ます。

新たな教育改革の取り組みとして、Apple社製タブレット型コンピュータのiPad miniを講義に取り入れます。

iPad miniを活用し、英語の電子教材を用いた実習講義、検索ツールを活用した世界中の研究資料の収集、ゼミナールでの研究成果報告など、創造性に満ちた講義を実践していきます。



『Windows』と『OS X』の知識を習得。 無限大の可能性。

札幌学院大学では、全学生が『Windows』と『OS X』の2種類のOS（オペレーティングシステム）を学びます。

これにより、多様化する現代社会に通用する高度なコンピュータ活用能力を身に付けることができ、社会での活躍の舞台が無限に広がっていきます。



※画面はイメージです

- － ソフトウェア －
- Microsoft Office Professional 2013（文書作成、表計算等）
 - Adobe Illustrator／Adobe Photoshop（イメージ編集／画像編集）
 - Shade 3D（3Dデザイン）
 - 弥生会計14（会計ソフトウェア）
- 他 40種類以上

アクティブラーニング。 能力を極限まで。

アクティブラーニングとは、ディスカッションやグループワークなどを取り入れた講義スタイルのことで、アメリカを始めとする海外の多くの大学で行われています。

札幌学院大学ではアクティブラーニング専門の教室を設置し、コンピュータやタブレット端末を活用した実学的な講義を数多く開講します。

そして、学生一人ひとりの論理的思考力や課題解決力を極限まで引き出すことを目指します。

